

FUJITSU

Hybrid IT Service

2021年9月

ご紹介資料

富士通株式会社

目次



- 企業ITを取り巻く状況とサービスコンセプト
- 各サービスのご紹介
- 利用シーン

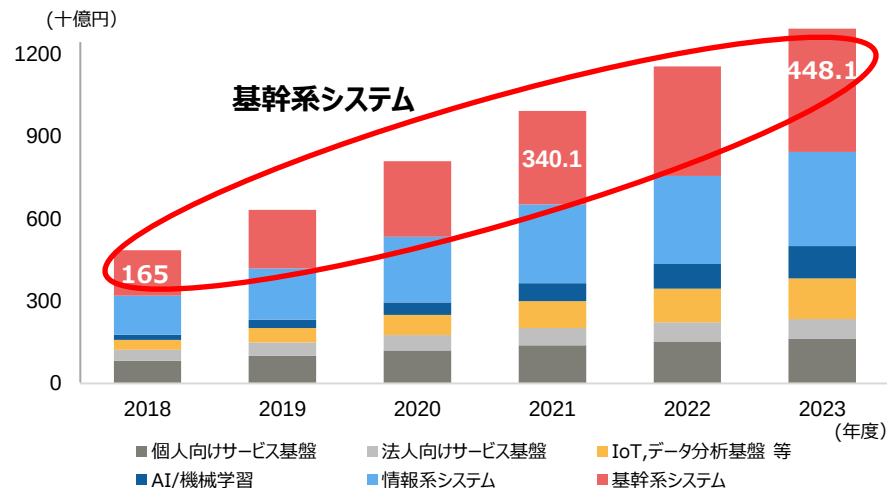
※ 本資料には構想・計画段階の内容が含まれます。

FUJITSU
Hybrid IT Service

企業ITを取り巻く状況と サービスコンセプト

基幹業務のクラウド移行やハイブリッド統合管理の取組みが本格化

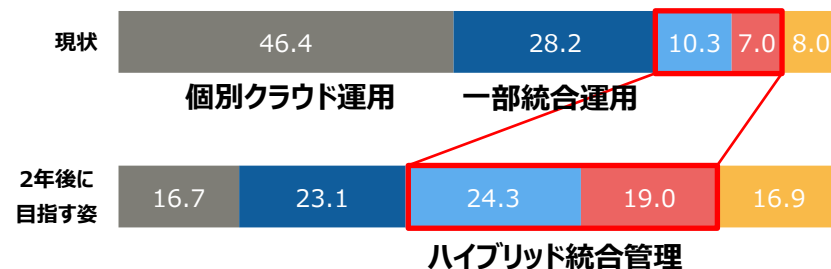
「2025年の崖」克服を契機とした
基幹系のクラウド移行が増加



※2019年度見込、2020年度以降は予測

出典: 富士キメラ総研 「2020 クラウドコンピューティングの現状と将来展望」(引用承諾済)

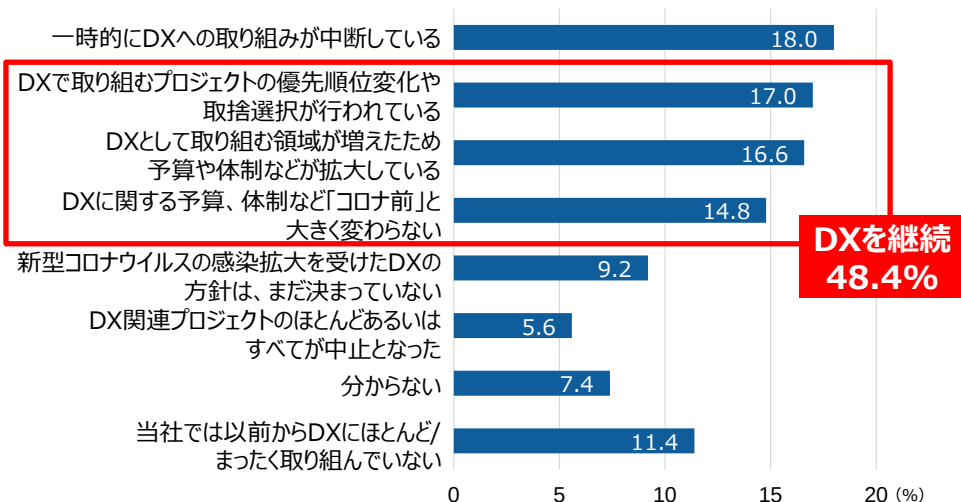
ハイブリッドITの統合管理増加



- クラウドを個別に利用/導入、管理
- 複数のクラウドを利用/導入、部分的に統合運用管理
- 複数のクラウドを利用/導入、すべてのクラウドを統合運用管理
- 複数のクラウドを利用/導入、すべてのクラウドと従来型ITを統合運用管理
- 不明

出典: IDC Japan「2019年 国内クラウド市場 需要動向調査」(#JPJ44561319)
承諾番号:IDCJ-20-0276

COVID-19のDX取り組みへの影響



出典: IDC Japan「2020年 国内企業のIT投資におけるCOVID-19の影響」(#JPJ46230120)

COVID-19を契機としたIT環境の変化

リモートワーク環境の
緊急整備

インターネット・ツールの
緊急導入

押印廃止へ向けた
電子決裁システム短期構築

事務所マシン室から
クラウド移行加速

セキュリティポリシー
緊急緩和

ニューノーマルな新たな環境へ向け、DXは加速する

長年、日本のお客様に向き合い培ってきた実績・知見・技術を結集
新たなコンセプトに基づく一体型ソリューション

FUJITSU Hybrid IT Service

これからの未来、ニューノーマルに向け
お客様DXの実現や豊かな社会づくり、持続可能な社会に貢献

No Boundary

あらゆる境界を超え

Evolution

技術でビジネスを加速

Vital

新しい価値を提供しつづける

for All

for Customer, Partner, Employee and Society

マネージドサービス

アセスメント・コンサル

移行・構築

運用

デリバリ
モデル

デジタルアプリケーションプラットフォーム

アプリ開発

アプリ実行

データベース

セキュリティ

AI

ブロックチェーン

プレフィックス型
デリバリモデル

デジタルインフラプラットフォーム

パートナーDC

for Azure/
for AWS

富士通データセンター

SPARCクラウド/
オフコンクラウド

FJcloud

プライベート

お客様オンサイト

プライベート

Digital enhanced Exchange (DEX) ネットワーク

統合サービスデスク

インテリジェンスマネージド
セキュリティサービス

統合マネジメントポータル

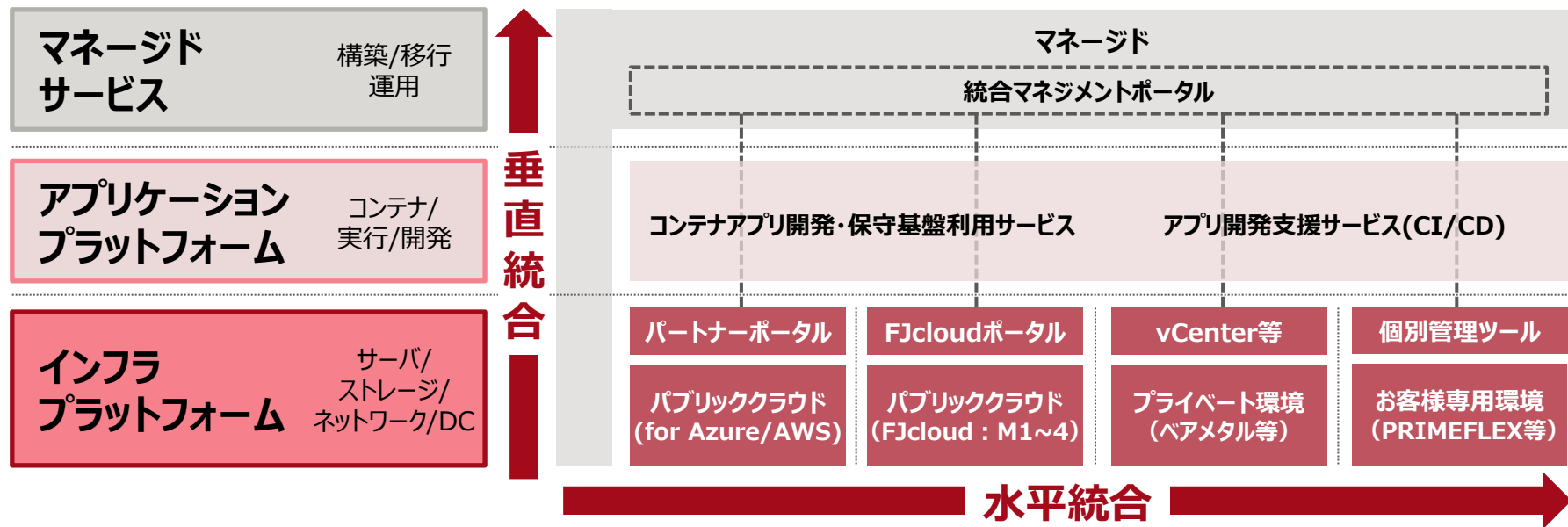
FENICS/SDN/5G

サブスクリプション型
デリバリモデル

FUJITSU Hybrid IT Service提供イメージ



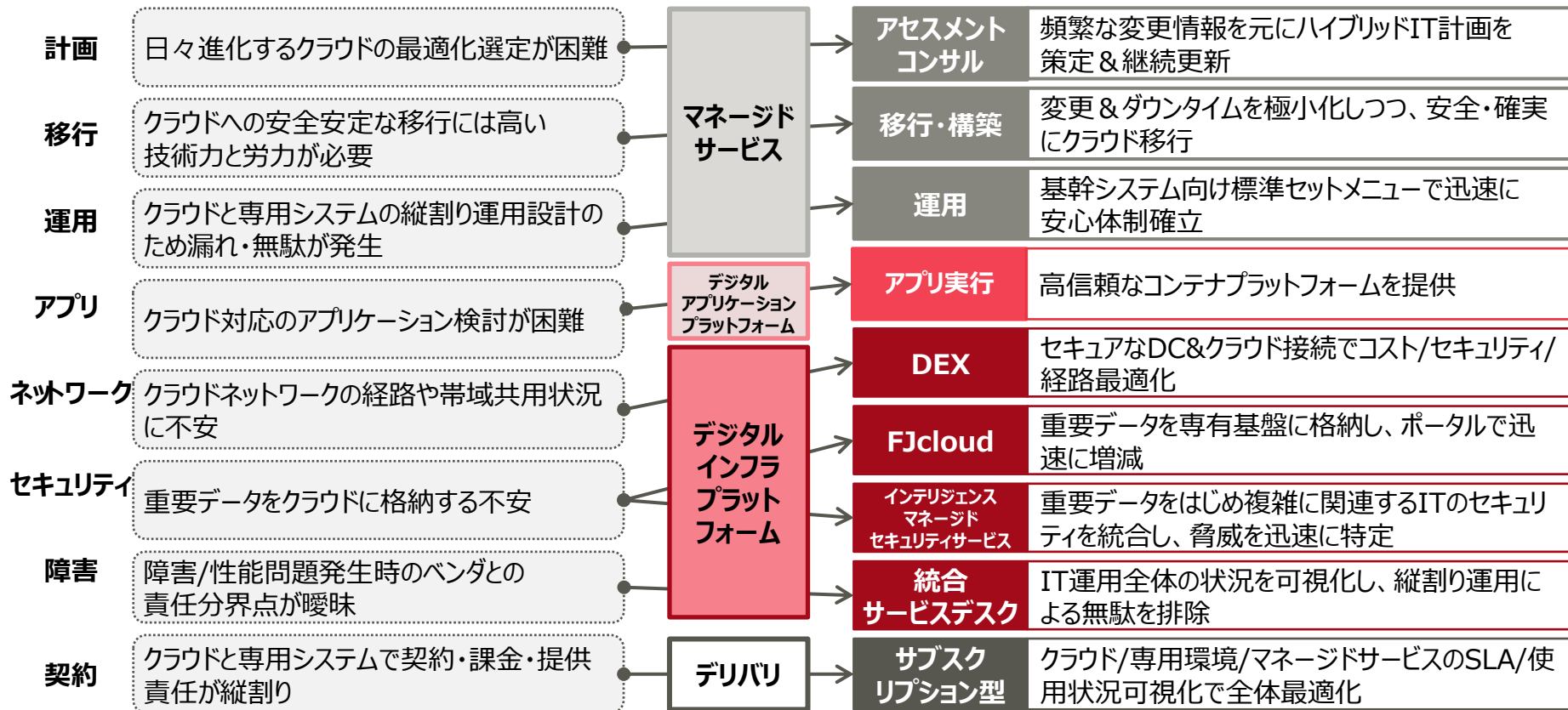
- クラウド～専用環境まで多様なITインフラを一括して水平統合管理
- インフラ～アプリケーションまでの最適化を実現する垂直統合管理



クラウド・ハイブリッドのお客様の悩みと解決策

お客様の悩み

解決策



お客様への新たな提供価値

革新性

複雑化するIT環境を自動化
技術&接続基盤で統合

➤ **30%**
負荷軽減

経済性

サブスク型課金で可視化される
使用データを元に無駄の排除

➤ **20-40%**
TCO削減

俊敏性・拡張性

変化に迅速に対応可能な
技術を統合ポータル経由で提供

➤ **20%**
構築納期短縮

信頼性・安全性

基幹システムの変革を加速
させるハイブリッドIT環境を提供

➤ **99.9999%**
FJcloud稼働率実績
(19年度平均)

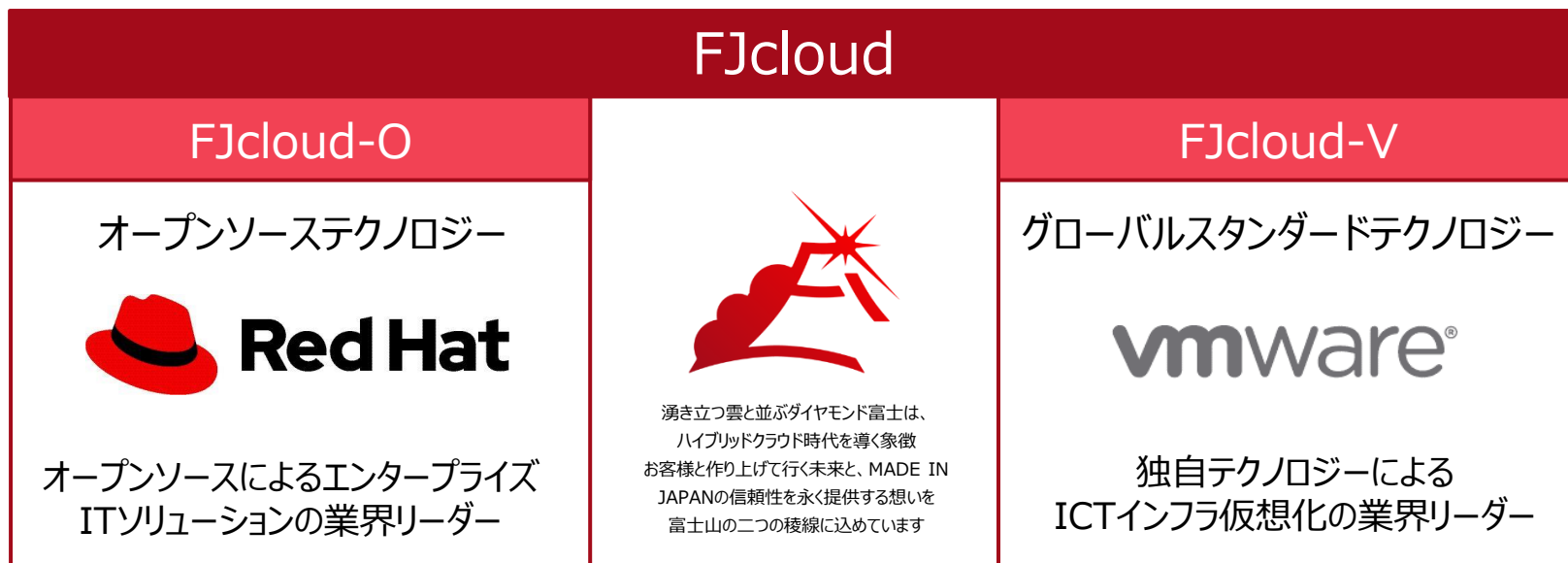
クラウド・ハイブリッドの悩みを抱えるお客様を
新たなDXステージへ

FUJITSU
Hybrid IT Service

各サービスのご紹介

富士通クラウド：FJcloud

- 富士通が構築・運用する国産クラウドサービス
- オープンソースやグローバルスタンダードなテクノロジーを採用
- 基幹システム向け国産クラウドとして、お客様インフラ最適化に貢献



富士通クラウド：FJcloudラインナップ

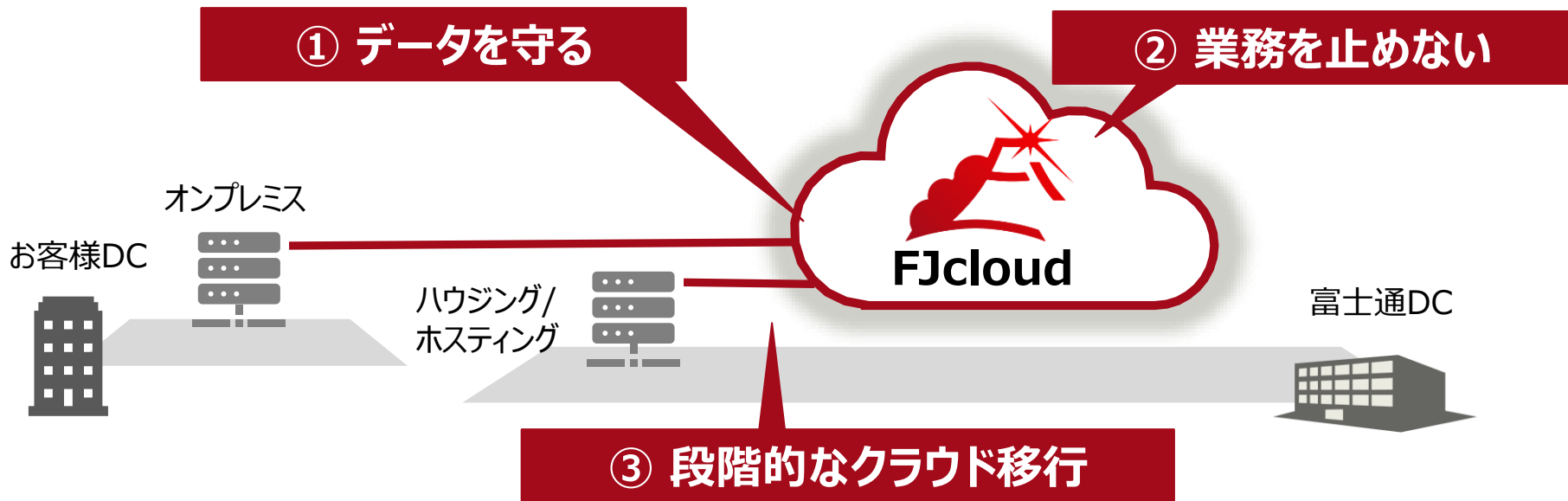
- お客様ユースケースに合致するプライベート・モデルを提供
- シングルポータルによりパブリックの俊敏性 & 拡張性を実現

	FJcloud-O / FJcloud-V				FJcloud ベアメタル
	Model 1	Model 2	Model 3	Model 4	
	パブリック リソース	プライベート リソース	プライベート リージョン	プライベート リージョン オンサイト	個別仮想基盤管理 のユースケース向け
コントロールパネル	シングルポータル				個別ツール
サーバ	共有	専有	専有	専有	専有
ストレージ	共有	専有	専有	専有	共有
ネットワーク	共有	共有	専有	専有	共有
データセンター	富士通	富士通	富士通	お客様	富士通

※FJcloud-O/Vにそれぞれ提供

富士通クラウド：FJcloudの3つの特長

- 基幹システムのクラウド化を実現するために必要な、高信頼・安心安全な環境と、最適な移行手段を提供できるサービスです



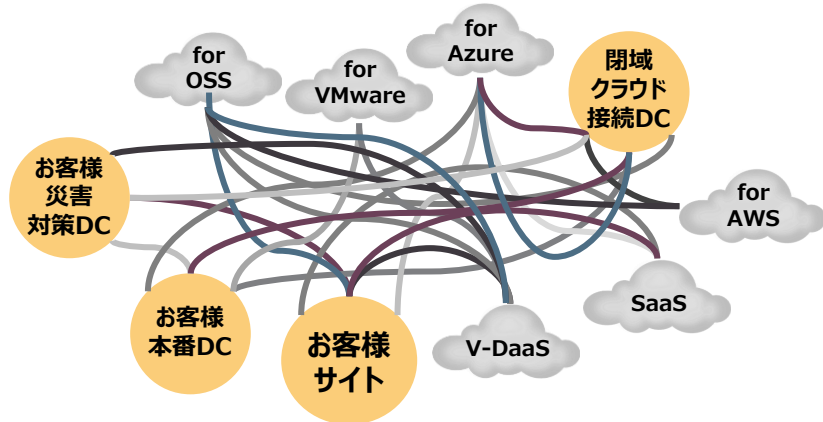
クラウド/DCインターコネクト：DEX

DEX : Digital enhanced EXchange 

- DC間/クラウド間/DXサービス機能を閉域ネットワークでセキュアに接続
- 個別/複雑なNW構成設計不要（プラグイン）で簡単接続を実現

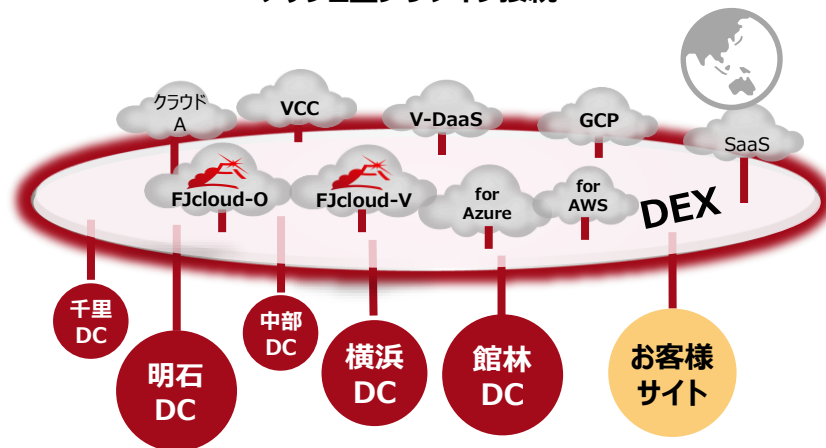
従来

～クラウド間/サービス間の煩雑なNW接続～



DEX

～メッシュ型プラグイン接続～



統合マネジメントポータル

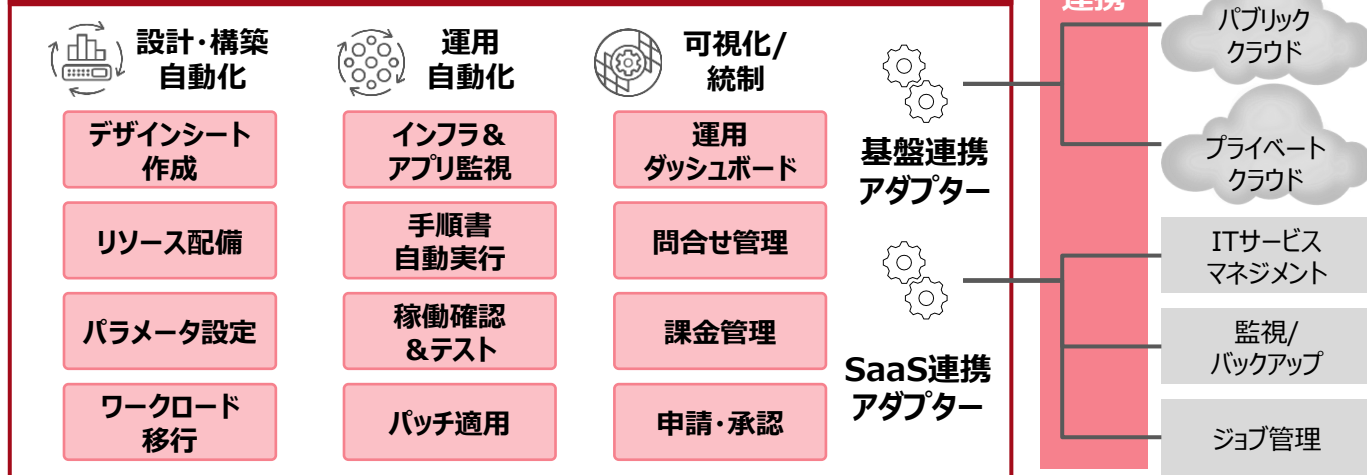
- パブリック/プライベート両クラウド基盤の統合制御
- 豊富な連携アダプターで最新SaaS機能組み込み

運用負荷軽減
開発俊敏性を実現

従来型マネジメント

手作業/属人的対応
基盤毎に異なる管理
フェーズ/レイヤ毎に
データが分散

統合マネジメントポータル



インテリジェンスマネージドセキュリティサービス

- 複雑化するIT環境のセキュリティ管理を統合し、脅威を迅速に特定
- 高度セキュリティ技術 & 人材へ投資不要なクラウド型/共用体制での提供

分野毎でバラバラな
セキュリティ対策

重要データ

アプリケーション

クラウド

専用システム

ネットワーク

エンドポイント

アラート集約/
体制統合



ハイブリッド統合セキュリティ

高度脅威分析センター



セキュリティ専門アナリスト

次世代Security Operation Center (SOC)



クラウドベース自動分析エンジン



運用フレームワーク



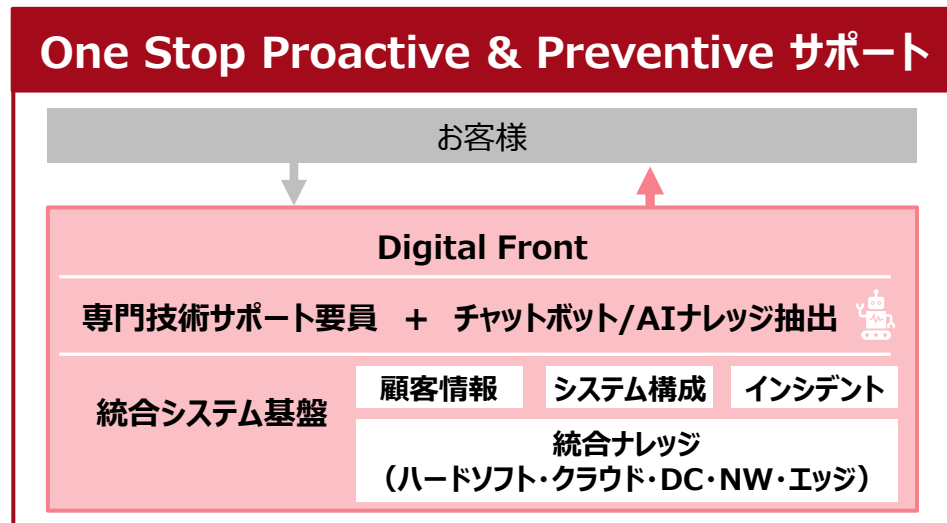
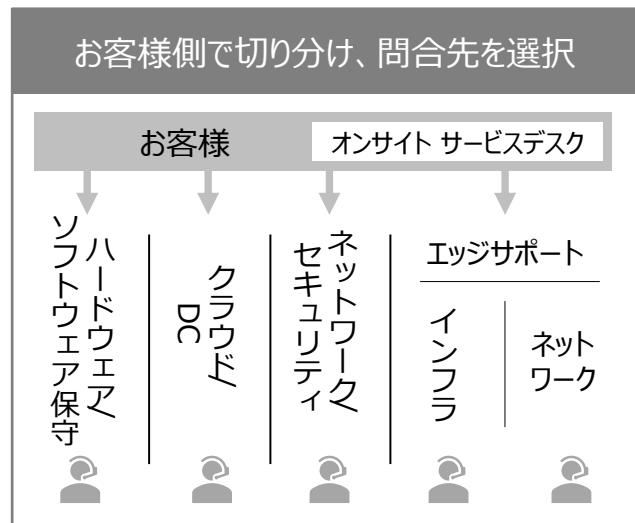
24時間365日ログ監視・分析・通報

統合サービスデスク

2021年度上期提供予定



- 13万件/月対応のサービスデスクを統合・デジタル化
- AI分析 & 自動化でお客様運用負荷軽減と迅速な問題解決



プレフィックス型運用サービス

- 役務サービスを仕様と価格が定義されたプレフィックス型運用サービスとして提供
- 目的に応じた運用機能セットをメニューから選択することで簡単・確実なサービス導入

富士通実践標準運用・保守作業

運用管理	サービスデスク
業務運用	インシデント管理
システム運用	システム監視
インフラ保守	オペレーション
インフラ管理	・
	・
	・

インフラ運用
セット化



プレフィックス型運用サービスメニュー

Premium	Enterprise	Basic	Lite
サービスデスク	サービスデスク	サービスデスク	サービスデスク
インシデント管理	インシデント管理	インシデント発行	インシデント発行
システム監視	システム監視	システム監視	死活監視
システムトラブル対応	システムトラブル対応	システムトラブル対応	システム復旧
システムオペレーション (非定型・定型)	システムオペレーション (定型)	システムオペレーション (定型)	
定期報告 (改善提案)	定期報告	定期報告	
キャパシティ・課金管理	キャパシティ管理		
構成・資産管理	構成・資産管理		
問題・変更・リリース管理			

サブスクリプション型デリバリモデルとは

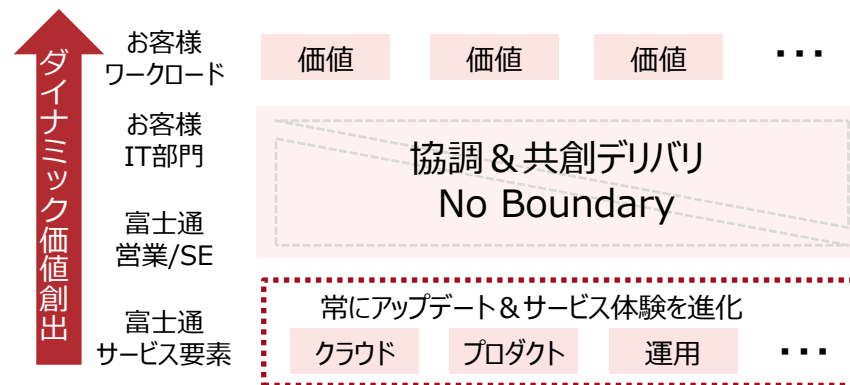
- DXプロジェクトから期待されるスピード感をクラウドライクなデリバリモデルで実現
- 「個別に作り込む」から「常に進化するサービスメニューから選択」へ変革

個別サービス提供モデル



お客様要件に基づき、変化への対応が困難な
個別完成品を富士通営業/エンジニアが作り込み

Hybrid IT Service 新デリバリモデル



標準/タリフメニューからお客様 & 富士通が共同で
ワークロード要件に合わせて選択 & 価値創出

アプリケーション実行

- FJcloudに業界標準の最新技術(OSS/ISV)を取り入れ、順次拡大
- コンテナ技術(OpenShift)活用によるリソース効率化、DX化を支援
- 富士通ミドルウェアの従量課金提供

従来型：ライセンス初期投資大



従量課金型：

- ✓ オーバープロビジョンの投資不要
- ✓ DXプロジェクト終了時も埋没コスト無



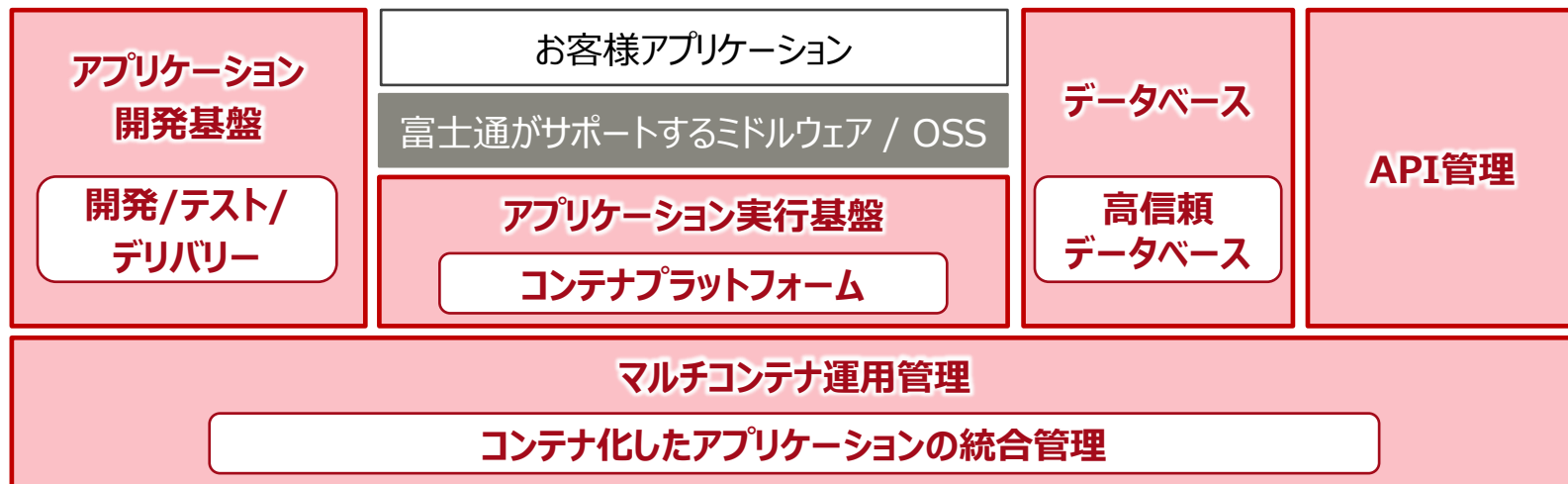
Digital Application Platform

アプリケーションライフサイクル管理に最適な開発・実行・運用環境を提供するサービス

1. 新規アプリ開発を迅速に開始
2. 既存アプリのコンテナ化を容易に実現
3. 複数コンテナ環境の統合管理により運用負荷を軽減

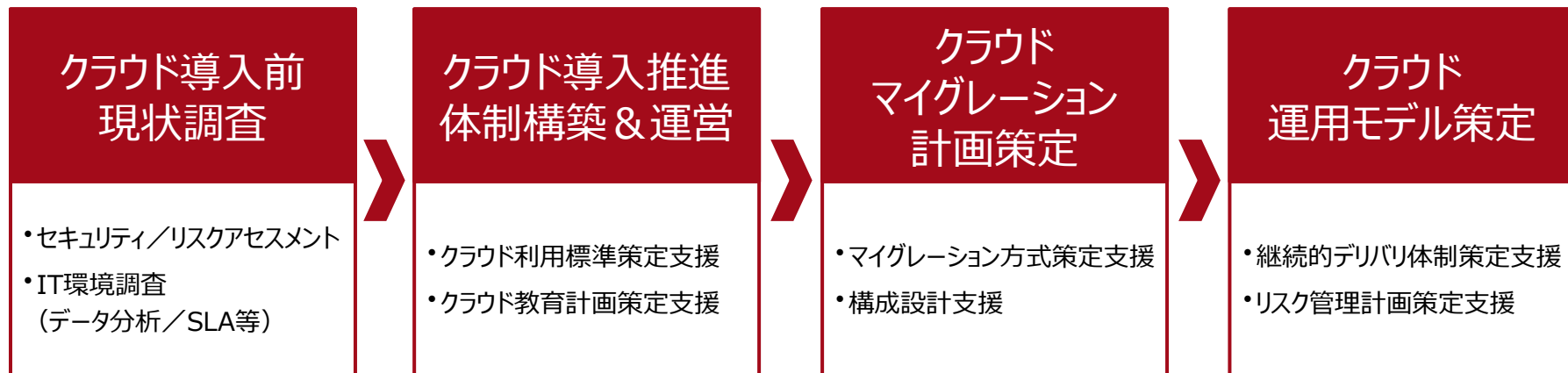


お客様ニーズに合わせて
最適な環境に
レベルアップ可能



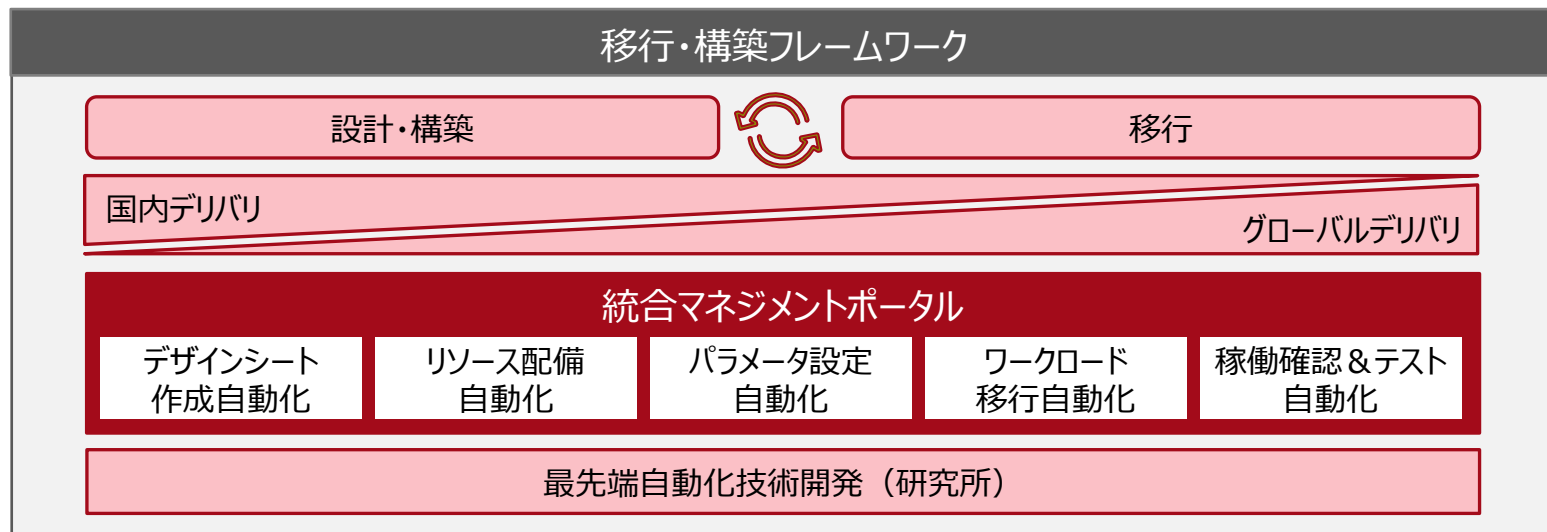
アセスメント・コンサルティング

- インフラ最適配置における成功/失敗/社内実践例をナレッジ化
- リソースを集約し、簡易アセスメント～本格コンサルまで対応力強化



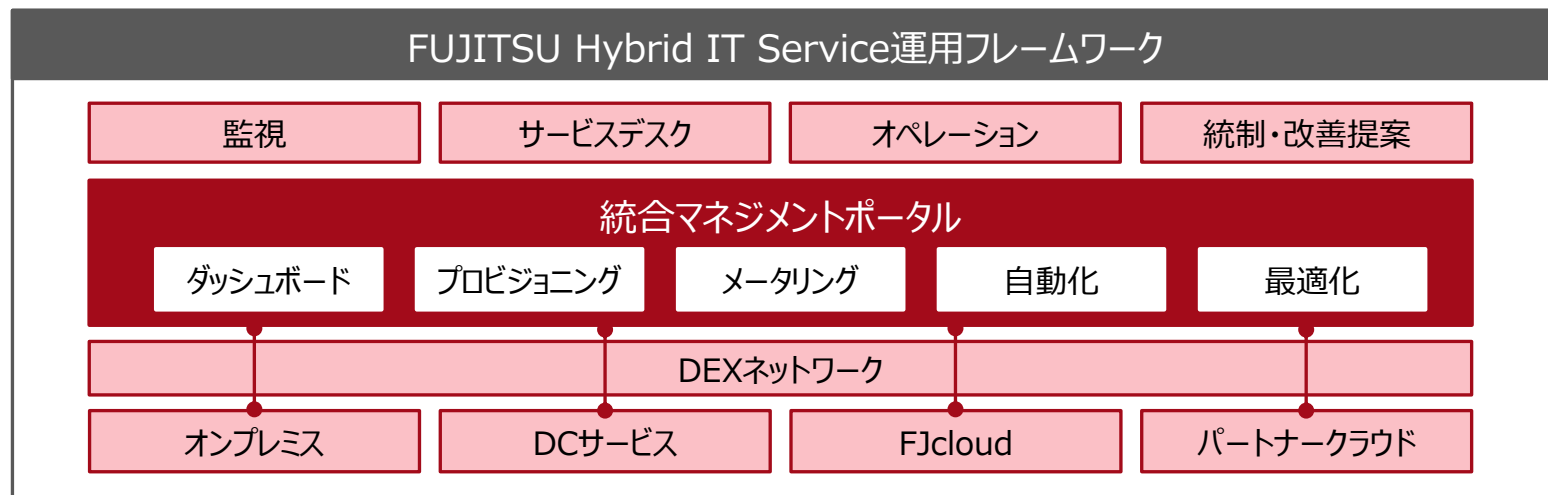
移行・構築サービス

- レガシーからクラウドへのLift & Shiftを包括的に実施
- 研究所自動化技術を駆使、移行・構築リードタイムを大幅短縮
- VM無停止活性移行・短期停止一括移行サービスを開始（2Q）



運用サービス

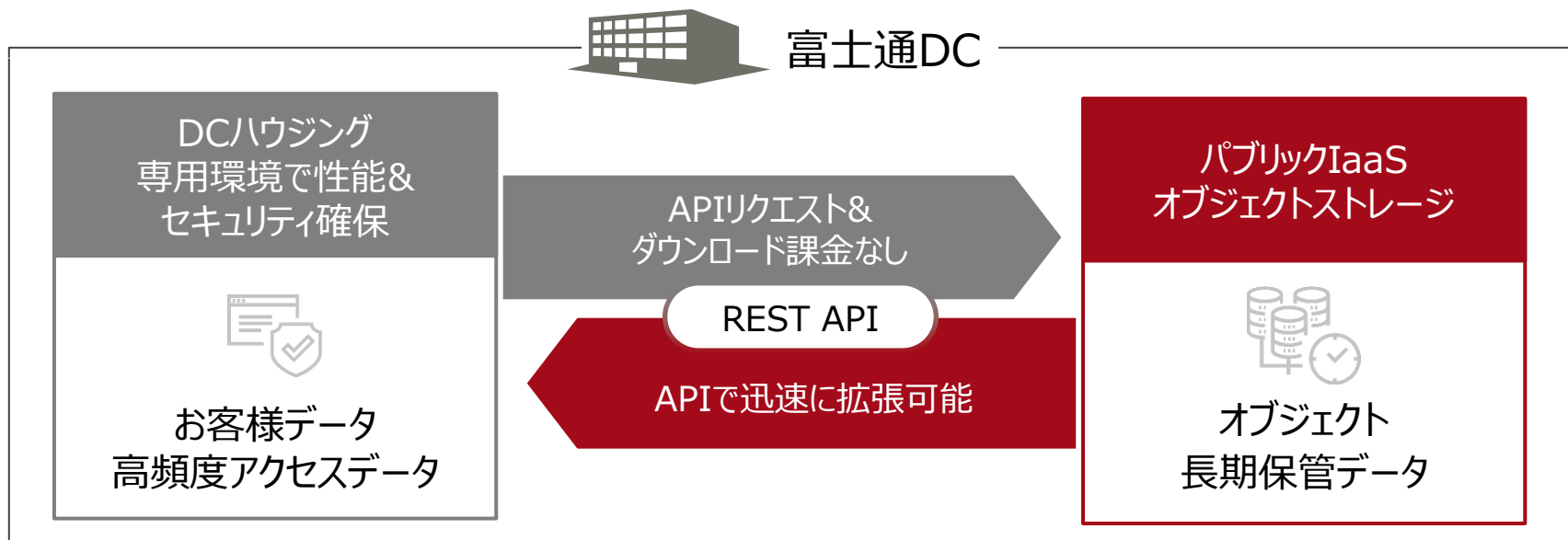
- 基盤環境 & 設置場所を問わず、標準統合運用サービスをご提供
- 自社開発統合ポータル（自動化/最適化/可視化）の適用
- お客様は、運用負荷軽減/品質強化/コスト改善/スピード化を実現



FUJITSU
Hybrid IT Service

利用シーン

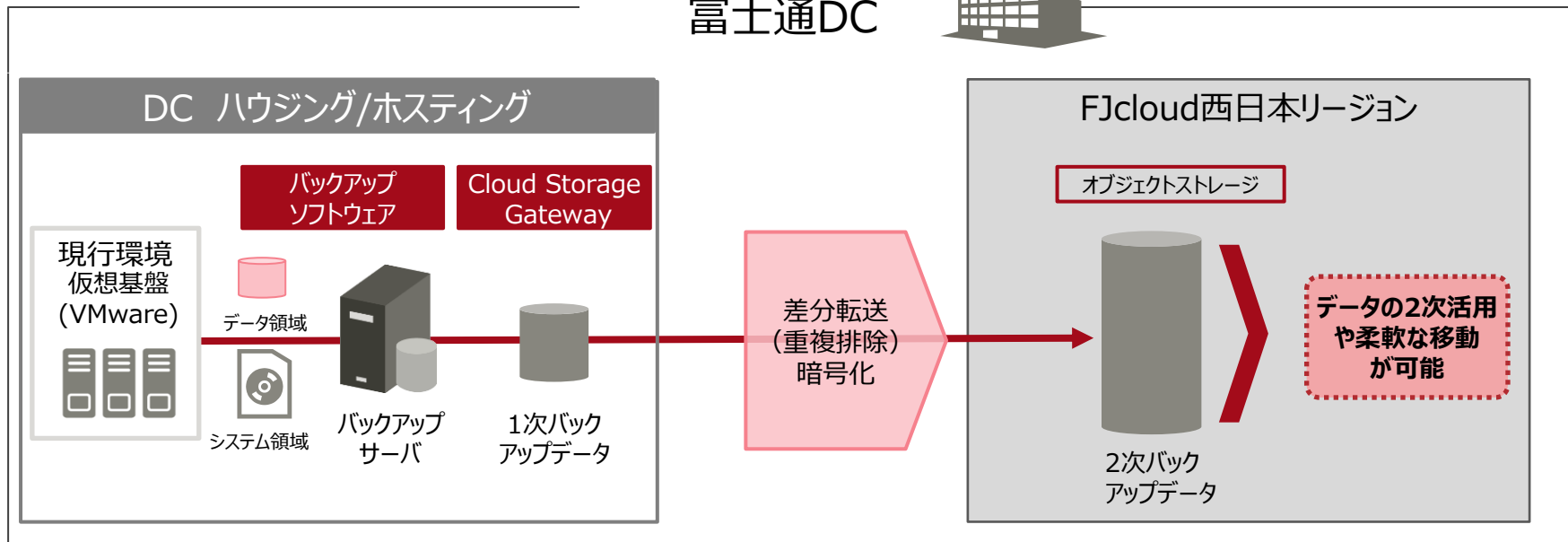
- 高性能な専用環境と拡張性の高い共用環境を当社DC内で構成可能
- DC内のダウンロード無償クラウドストレージだから高性能&低コスト



コストを抑えた遠隔地バックアップソリューションを実現 ～クラウドバックアップソリューション（DC to Cloud）～

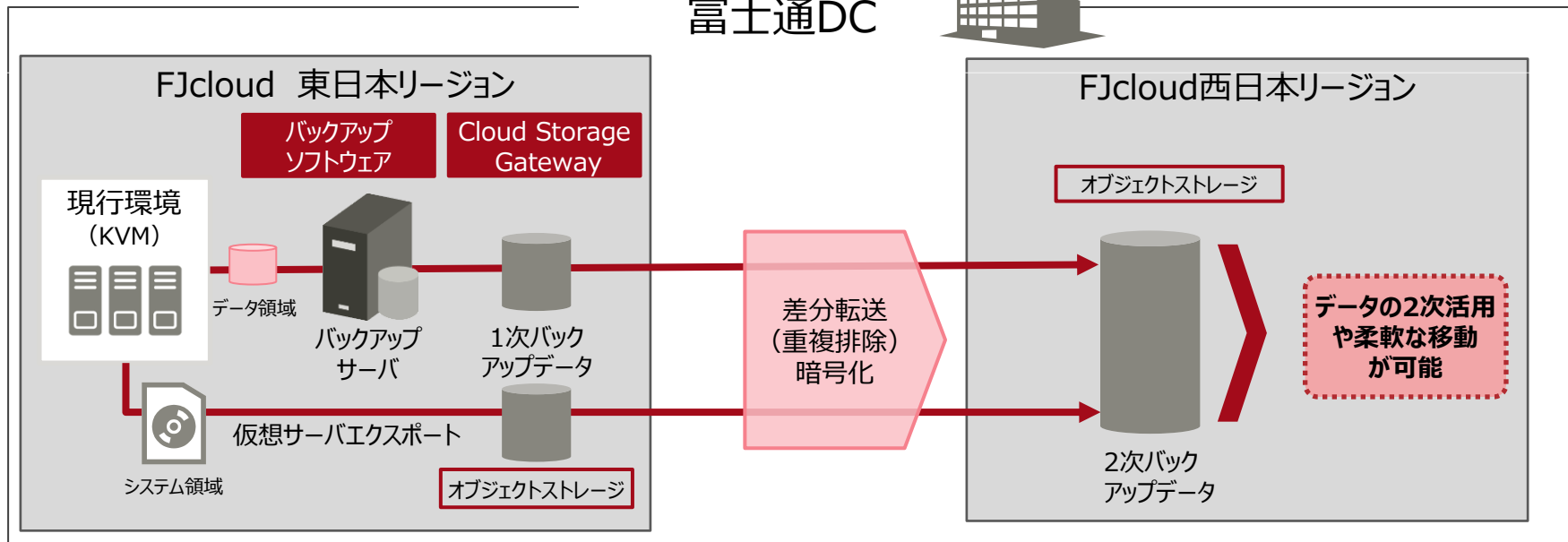
- DCご利用中のお客様にてFJcloudを組み合わせ、遠隔地バックアップ(災害対策)を実現
- Cloud Storage Gatewayの重複排除機能により、ストレージ保管コストを50%以上削減
- 使い慣れたバックアップソフトウェアを利用し、既存のバックアップ運用を継承可能

富士通DC



- FJcloud-Oの東日本・西日本リージョンを組み合わせ、遠隔地バックアップ(災害対策)を実現
- Cloud Storage Gatewayの重複排除機能により、ストレージ保管コストを50%以上削減
- 使い慣れたバックアップソフトウェアを利用し、既存のバックアップ運用を継承可能

富士通DC



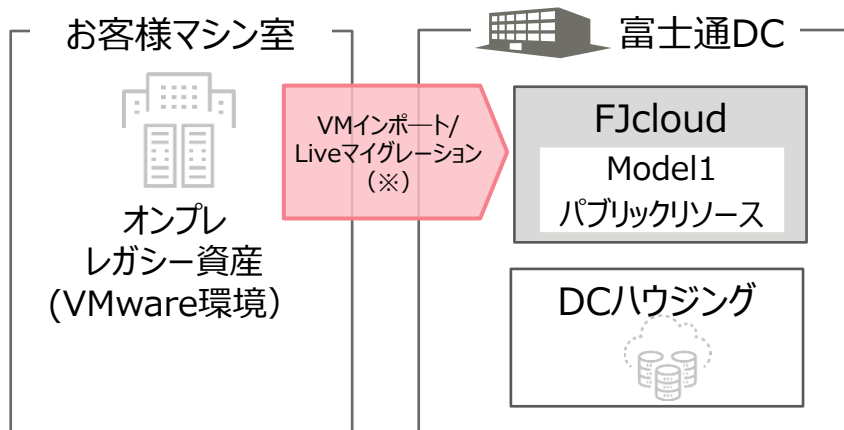
システム特性に応じた最適クラウド選定 & 移行 FUJITSU

- 現行構成変更不要なクラウド移行で可用性を向上
- システム規模、セキュリティ要件に応じ専有モデルとの連携でクラウド利用拡大を推進

1

Lift & Shift

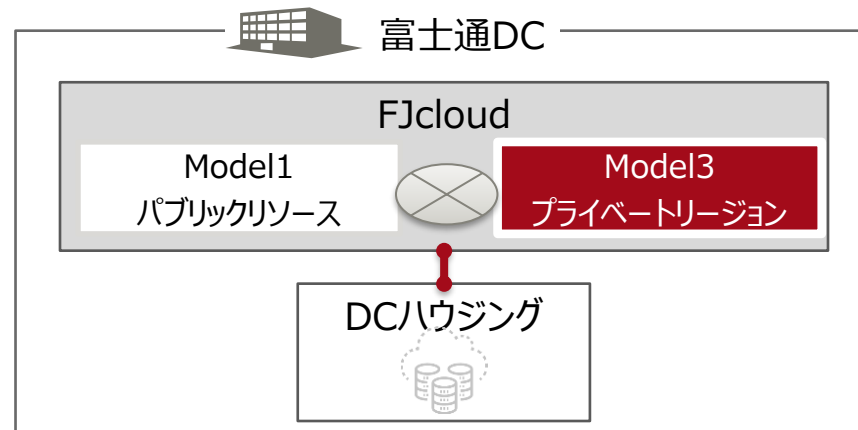
現行構成を変更せず移行



2

システム特性に応じたクラウド活用

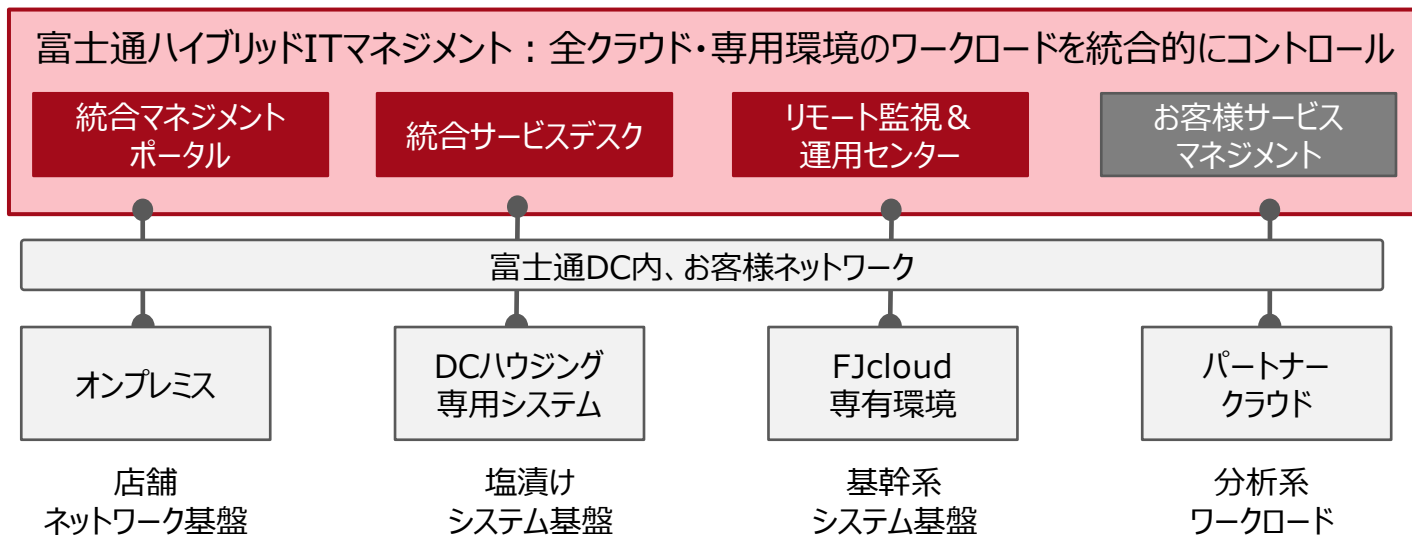
新規物理回線敷設せず、ハイブリッドでのクラウド活用



※Liveマイグレーションは今後提供予定

DEX : —————

- 縦割り/複雑化/多様化するインフラ運用を当社が一括管理
- お客様は運用/体制維持から解放され、自動化 & 最適化に専念

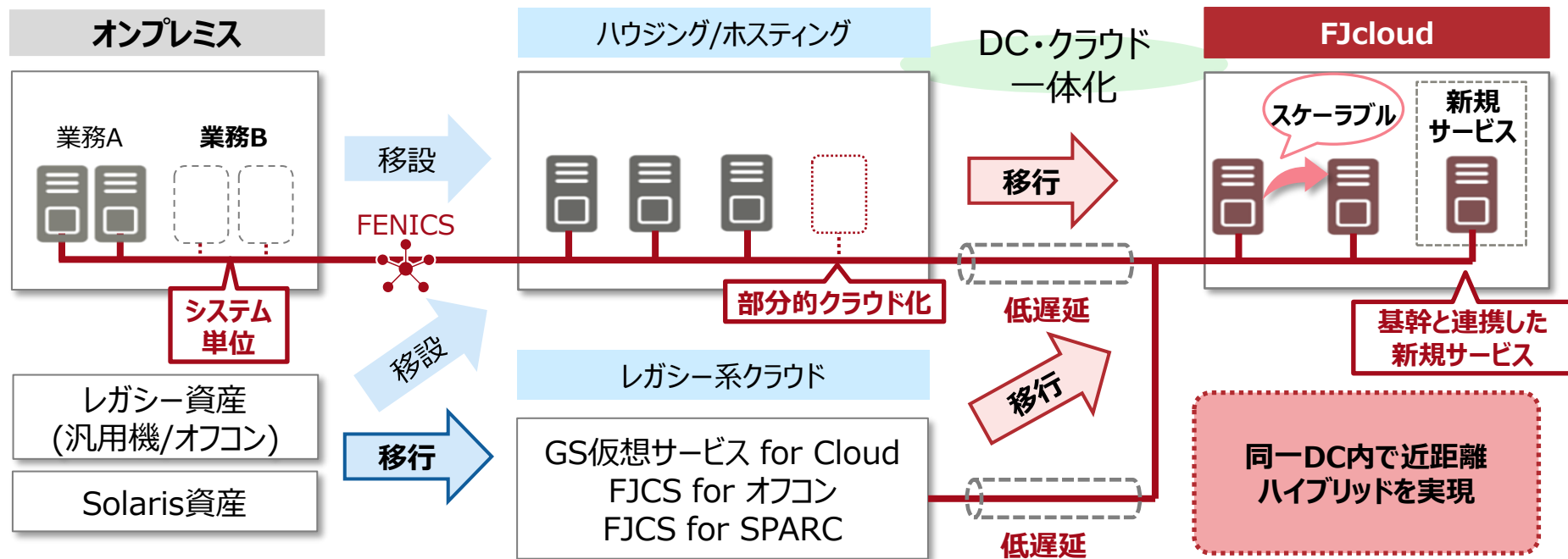


30%
TCO
削減

Hybrid IT Service活用例

- レガシー資産を含むオンプレミス資産を、ハウジング/ホスティング/クラウドを活用することで、リスクを抑えながら段階的なクラウド化が可能

FUJITSU Hybrid IT Service

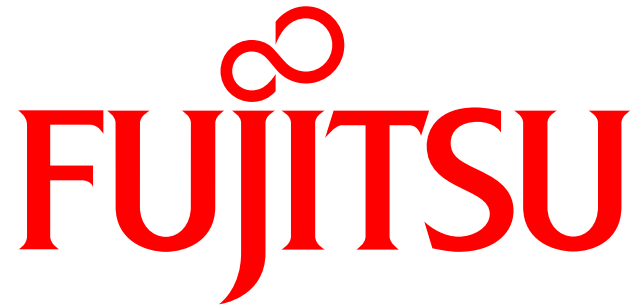


FUJITSU
Hybrid IT Service

参考資料

IT機器を想定したサブスクリプション/レンタル/リース/一括購入の比較

		サブスクリプション	レンタル	リース	一括購入
概念		特定の対象物に対する契約ではなく、一定期間中の使用权に対する契約	個別の対象物に対する契約	個別の対象物に対する契約	個別の対象物に対する契約
契約関連	契約期間	1ヶ月から、月単位	任意で設定可能	通常2年～7年	—
	期間拘束	なし（一部例外あり）	なし（一部例外あり）	あり	—
	中途解約	解約可能 （精算金発生の場合あり）	解約可能 （精算金発生の場合あり）	基本は解約不可（解約時は残リース料の支払い）	—
料金関連	支払／課金	月払い／定額または従量 ※コンシューマ向けは定額使い放題が主流	月払い／機器単位で定額	月払い／機器単位で定額	—
	月額料金	サブスク > レンタル > リース > 一括購入（同一機器を同一期間利用した場合）			
	会計処理	オフバランス（経費処理）	オフバランス（経費処理）	オンバランス（資産計上） ※短期・少額はオフバランス可	オンバランス（資産計上）
その他	新品・機種指定	不可（メニューから選択）	不可（メニューから選択）	可能	可能
	同一契約内での最新化	最新機種に交換可能	交換不可 （契約対象機器を継続利用）	交換不可 （契約対象機器を継続利用）	交換不可 （契約対象機器を継続利用）
	保守・修繕	事業者責任 費用は利用料に含まれる	事業者責任 費用は利用料に含まれる	利用者責任 別途保守契約が必要	所有者責任 別途保守契約が必要



shaping tomorrow with you